

2. 障害者支援施設「京都市洛西ふれあいの里更生園」

生活介護事業・施設入所支援・短期入所事業・特定相談支援事業所

(1) 総 括

令和2年度に起きた虐待事案の対策として、組織的ガバナンス、利用者支援、人材育成、職場環境の4つを柱に「権利擁護・虐待防止行動計画」を作成し、取り組んだ。利用者支援では、外部コンサルテーションとして、やまぐにの郷施設長に専門家の立場から、支援内容についてアドバイスをいただいた。人材育成では、メンタルヘルスについて介護労働安定センターの講師から学習会などを通して、アドバイスをしていただいた。また、利用者支援の中で、「利用者面談」「支援を振り返るチェックシート」「施設内研修」の実施など、人権委員会が中心となって取り組んだ内容については、法人の実践発表会で報告した。

個別支援計画書について、意向の欄を「ご本人」「ご家族・後見人」に分け、ご本人の「ストレングス（強み）」を記入する欄を設けることで、よりご本人の意向やニーズに沿った支援計画を作成できるように書式を変更した。生活棟会議では長期、短期の目標の進捗状況を確認することで、情報を共有した。

開所から30年を振り返る「更生園30周年記念通信」を制作した。利用者、ご家族には、楽しんでいただけるように写真を多く使い、職員には職住分離の取り組み、地域生活ホーム、フォーラム等の過去の実践を知ることができる内容にした。

(2) 職員体制（令和4年3月末現在）

施設長1名 副施設長1名（サービス管理責任者） 事務職員2名（非常勤1名）
支援職員44名（補助6名・非常勤16名）＜常勤換算36.5名＞
看護師3名（嘱託含む）管理栄養士2名（嘱託含む） 医師2名（嘱託：内科・精神科隔週） 清掃・洗濯業務（非常勤）5名 *調理員、送迎業務一部は業務委託

(3) 対象と定員

入所支援施設：定員60名 ・短期入所事業：定員4名

日中一時支援事業：1日最大4名程度

利用者の状況

① 在籍者数・利用実績

：施設入所支援 定員60名、年間利用率 97.9%（令和2年度：98.7%）

		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合 計
男性	在籍者	35	35	35	35	34	34	34	34	34	34	34	34	—
女性	在籍者	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	—
合	在籍者	60	60	60	60	59	59	59	59	59	59	59	59	—
	利用日数	1782	1859	1786	1829	1811	1755	1796	1756	1799	1791	1652	1828	21,444
計	利用率%	99	99.9	99.2	98.7	97.3	97.5	96.5	97.5	96.7	96.3	98.3	98.3	97.9

※ 外泊には帰宅以外に入院も含まれる。

入院：延べ4名

・6/11～6/15 【5日間】肋骨骨折による外傷性血気胸

- ・7/19～7/25 【7日間】肝細胞癌（腫瘍増大に伴う圧迫症状）
- ・8/26～9/6 【12日間】重症膵炎 ・9/1～9/7 【7日間】腎盂腎炎

：生活介護：定員 60 名 年間利用率 93.7 % （令和 2 年度：94.2%）

	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
合	実施日数	22	23	22	23	23	22	23	22	23	23	20	23	269
	利用日数	1258	1341	1254	1260	1320	1264	1236	1183	1240	1291	1150	1320	15,117
計	利用率%	57.2	58.4	57	54.8	57.4	57.5	53.8	53.8	54	56.2	57.5	57.4	56.3

※ 他事業所通所者：8名

内訳：京都市洛西ふれあいの授産園（2名）生活介護事業所すずかけ（2名）
就労B型事業所草のたね（1名） 就労B型事業所くるみ（2名）

② 年齢構成（人）（令和4年3月末現在）

年齢	20未満	20～29	30～39	40～49	50～59	60～	計	平均年齢
男性	0	0	5	16	11	2	34	48.9
女性	0	0	1	11	10	3	25	51.4
計	0	0	6	26	21	5	60	49.9

男性：最年少 32 歳 最高齢 86 歳

女性：最年少 33 歳 最高齢 71 歳

③ 障害支援区分 平均支援区分 5.9（人）

	1	2	3	4	5	6	計	平均区分
男性	0	0	0	0	4	30	34	5.9
女性	0	0	0	0	3	22	25	5.9
	0	0	0	0	7	52	60	5.9

④ 短期入所事業利用実績：定員 4 名，稼働率 38.3 %（令和 2 年度 48.8%）

	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合 計
合	利用人数	6	6	17	19	13	12	20	19	16	10	1	6	—
	利用日数	27	25	64	72	53	46	68	80	61	34	10	21	561
計	稼働率%	22.5	20.8	53.3	58.1	42.7	38.3	54.8	66.7	49.2	27.4	8.9	16.9	38.3

※あんしん生活緊急サポート事業 利用日数 24日 のべ利用人数6人

⑤ 日中一時支援事業利用実績

	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合 計
合	利用人数	2	2	1	2	2	2	2	2	2	2	0	0	—
	利用日数	2	4	3	5	5	4	3	4	7	3	0	0	40

（4）事業内容

ア 施設入所支援事業

利用者が心身共に安心・安全に過ごすことができる暮らしの場を提供する。

（ア）利用者の健康状態を把握するため、バイタルチェック、食事量、睡眠時間、排泄

状況について、チェック表を活用しながら対応した。特に配慮が必要な利用者については個別対応をした。

- (イ) 新型コロナウイルス対策として、日々の検温、手洗い、手指の消毒などを引き続き実施した。また、京都の感染者数などを参考に、外部事業所通所や帰宅、面会、短期入所の受入れ等を制限するなどして感染予防に努めた。

1月から3月にかけて、4名の職員が新型コロナウイルス陽性者となり、利者が濃厚接触者になることもあったが、棟に分かれて支援を実施するなどの対策の結果、利用者に陽性者は出なかった。全国的に感染が落ち着いていた時期も、支援職員はマスク、エプロン、手袋、フェイスシールドを装着し感染予防に努めた。

- (ウ) 人権委員会の取り組みとして利用者面談を実施した。言葉でのコミュニケーションが難しい利用者については「現物」「カード」「写真」を使い分けながら、ご本人の嗜好を探る取り組みをした。また、発達障害者支援センター「かがやき」に協力してもらい男性利用者1名がP E C Sに取り組んだ。まだ、練習を繰り返している段階だが、今後、日常生活の中でも活用できるように継続して取り組んでいく。

- (エ) 居室の天井や壁紙が老朽化等により、1F女性棟を中心に剥がれていたため、修繕した。壁紙については、居室ごとに柄を選んでもらい、ご本人の好みなどを反映するようにした。また、新たに居室2ヵ所の段差解消工事を実施した。

イ 生活介護事業

- (ア) 7月、福西にあった施設外活動場所「芽ぐみ」が樫原へと移転し、「じゃんぷ」と名称を変更した。ここ数年、階段の上り下りが困難になっている利用者も増えていたため、1Fワンフロアの物件に移転できたことは利用者の負担軽減に繋がった。また、H O Pランドなど、別の班で歩行が不安定な利用者を移行するなど、一部メンバーを変更した。自立課題の取り組み内容についても、利用者の状況に応じて内容を変更した。

- (イ) 今年度も生産展や秋まつりのイベントが新型コロナウイルスの影響で中止となり、販売等の機会はなかった。ペットボトルキャップの仕分けについて、利用者の活動として定着しており、多くの利用者に取り組んだ。昨年度からペットボトルが無くなり、アルミ缶が中心になった為利用者の作業が整理されている。

- (ウ) 新型コロナウイルスの影響により、活動班での外出は実施できなかったが、ハロウィンやクリスマス、忘年会など、班ごとに取り組んだ。

とことこ班では、毎月季節に応じたちぎり絵を合同で制作し、玄関に飾ったり、空き缶を回収するに配るチラシに載せたりした。また、施設の中庭で野菜づくりにも挑戦した。

ウ 特定相談支援事業

入所されている利用者の計画相談の立案、評価を実施した。支援計画の立案、評価の時期には、生活棟会議の中でも議題に挙げ情報集約し実施した。

エ 公益的な取組

今年度は新型コロナウイルスの影響もあり、秋まつり等の行事が中止になったため、取り組みが実施できなかった。リサイクル活動については、引き続き、地域の自治会にアルミ缶などの回収にご協力していただいた。

オ 洛西整備

施設内では、居室、廊下、会議室、職員室など経年劣化により支障のあった空調設備を改修した。居室については、段差解消や天井、壁のクロスの貼替を劣化の目立つ場所から改修、修繕した。火災消防設備、発電機などの劣化・不具合については、京都市にも報告しており、引き続き協議していく。

(5)情報

ア 情報発信、開示

更生園通信として、30周年記念通信を含め3回発行した。30周年記念通信では、過去の実践を写真と共に振り返った内容にした。ブログについては、月に1回から2回、日帰り旅行や行事を中心に掲載した。

イ 利用者満足度、苦情の把握

(ア) 個別面談（個別支援計画の説明など）の実施

計画相談、個別支援計画の作成時、ご家族（後見人）と面談をする予定であったが、新型コロナウイルスの影響もあり実施できず、書面でのやり取りに変更させていただいた。

(イ) 家族懇談会の実施

予定していた3月に職員に新型コロナウイルス陽性者がでたため、実施できなかった。次年度については、開催時期の変更も検討する。

(ウ) 第三者委員を招いて事業所の取り組みや事故・苦情などについてアドバイスをいただいた。

7月に利用者支援に関することで、ご家族から苦情が1件あった。苦情の内容、経過、対策について、第三者委員の方へ報告し、対策についてアドバイスをいただきながら対応、解決した。その他、ケース記録でも苦情欄を設け、取り上げることにしたが、特に目立った苦情はなかった。

ウ 利用者、ご家族の満足度調査の実施

利用者やご家族に対する満足度調査は実施できていない。次年度については、施設的环境について、調査を実施したいと考えている。

エ リスクへの対応

今年度は、アクシデント85件、インシデントが128件あった。アクシデントについては怪我が23件と多かった。骨折は6件と前年度の9件に比べて減少しているが、安全カメラ等で確認しても原因が分からない場合や状態が安定しない利用者が骨折を繰り返すなど、対策が困難なケースもあった。

5月には、金庫内の小口現金が紛失することがあった。鍵の管理が不十分であったため、管理方法を変更すると共に、金庫がある場所にカメラを設置した。

インシデントについては、一昨年度、昨年度より件数としては増えており、レポートを書くことを、多くの職員が意識できている。ただ、内容については、昨年度と同様にスタッフ間の情報共有、連絡や連携のミスが「ヒヤリ・ハット」に繋がっているケースが多くみられており、今後も改善に向けた取り組みが必要である。繰り返される利用者同士のトラブルについては、昨年度から安全カメラの映像を使って、事故の検証、分析を行い、対策を講じているが、解決に至っていない。

いケースもある。対応が困難なケースについては、チームによる支援が必要になるが、職員による意識の差、対策を実践する実行力などに課題が残った。

オ 人権意識の向上の取り組み

「支援を振り返るチェックシート」は、ここ数年、改善されていない項目に内容を絞り、3回実施した。特に「虐待や不適切をしたことがある」、「みかけたことがある」との項目を入れることによって、「虐待行為」の早期発見、予防に努めた。また、呼称問題の項目については、「できている」「概ねできている」「あまりできていない」「できていない」と4段階であったのを「できている」「できていない」の2段階にすることで、より意識を高めた。

利用者面談では、前年度、年度途中から12名実施したのに対し、今年度は6名の実施に留まってしまった。言葉でのコミュニケーションが難しい利用者に対する、聞き取り方法をさらに工夫する必要がある。

(6) 育成

ア 実習やボランティアの受け入れ

(ア) 福祉系教育機関の実習として、大阪保育福祉専門学校、大阪成蹊大学の実習生を学校とも連携を取り感染予防に努めながら受け入れた。3月に予定していた実習については、施設内でコロナ陽性者がでたため、次年度に延期することになった。

(イ) 休日の余暇活動として、例年音楽サークルの「トランタン」の皆さんに来て頂いているが今年度は新型コロナウイルスの影響もあり、実施できていない。

イ 職員育成

(ア) 研修センター主催の研修会・その他の研修会への参加

外部研修：知的障害者福祉協会全国大会オンラインでは、20名の職員がICT、児童、虐待防止などの各分科会を動画視聴した。

自閉症研修（オンライン）【構造化について・評価から支援プランの作成】（1名）、介護研修（オンライン）【腰痛予防と持ち上げない介助法】（2名）京都府障害者虐待防止・権利擁護研修（1名）などの研修に参加した。

法人研修：新任職員、若手、次世代リーダーと階層ごとの研修やメンタルヘルス研修、医療リスク研修、人権研修に参加した。実践報告会では、人権委員会の取り組みについて委員会の職員が報告した。その他、新規採用職員はメンティとして、メンター制度を活用した。

(イ) 内部研修会の実施

人権研修として、昨年度の法人人権研修の中から「コンサルテーション」「施設でのタブレットの活用」などのテーマを取り上げ、4から5名によるミニ研修を3回実施した。施設内人権研修では、事例をもとにロールプレイを取り入れた研修を実施した。シフトにより、研修に参加できなかった職員には、研修動画の配信サービスを活用した自己学習を取り入れた。また、虐待防止行動計画の取り組みとして、外部コンサルテーションの実施、運営メンバーを中心とした「人材育成とメンタルヘルス」をテーマに学習会を3回実施した。

衛生委員会では、「睡眠」（17名参加）や「腰痛予防」（11名参加）など働

く上での健康管理をテーマにして、学習会を2回実施した。

(ウ) OJTを通した実務能力の習得

新規、異動職員については、業務内容や支援方法の習得度を確認するため、業務日誌を作成し、主任などが個々の進捗状況を把握しながら、業務に取り組むことができるよう努めた。業務目標シートを活用した職員の取り組みについては、十分な時間を取ることができず、進捗状況を確認しながら取り組むことができなかった。

(7) 地域との交流・連携

ア 2月、西部障害者地域生活支援センター主催の地域懇談会「魅力のある職場づくり」に参加予定であったが、施設内で新型コロナウイルス陽性者がでたため参加できなかった。

イ 地域の行事、販売会などは新型コロナウイルスの影響により中止になったため、参加できなかった。

ウ シクラメンの会（地域住民）に衣類の名前シールやボタン付けなどの裁縫を中心に活動していただいた。新型コロナウイルスの影響もあり、不定期ではあったが継続して取り組んでいただいた。

エ 洛西ふれあいの里の福祉施設が集まった協力会については、新型コロナウイルスの影響により行事を実施することはできなかった。

(8) 施設整備（修繕、備品等購入計画含む）

ア 施設整備

(ア) 新規施設外活動場所（じゃんぷ）改修工事

(イ) 空調改修工事（会議室、施設長室、職員室、職員室前廊下、居室など）

(ウ) 男性棟東側、駐車場改修工事

(エ) 2F 食堂、作業室、スライディングドア更新工事

(オ) 居室 段差解消工事、壁紙修理 など

イ 備品等の購入

配膳車

京都市洛西ふれあいの里更生園区分 資金収支計算書

(自) 2021年 4月 1日 (至) 2022年 3月31日

社会福祉法人京都総合福祉協会

(単位: 円)

勘定科目		予算 (A)	決算 (B)	差異 (A)-(B)
収 入	障害福祉サービス等事業収入	[360,350,000]	[365,815,913]	[△ 5,735,913]
	自立支援給付費収入	(318,520,000)	(323,576,707)	(△ 5,056,707)
	介護給付費収入	316,523,000	322,218,949	△ 5,698,949
	計画相談支援給付費収入	2,000,000	1,357,758	642,242
	補正給付費収入	(6,580,000)	(5,579,201)	(980,799)
	特定障害者特別給付費収入	6,560,000	5,579,201	980,799
	特定費用収入	(28,990,000)	(28,733,435)	(1,256,565)
	特定費用収入(課税)	1,080,000	956,145	123,854
	特定費用収入(非課税)	28,910,000	27,777,289	1,132,711
	その他の事業収入	(4,980,000)	(7,926,570)	(△ 2,946,570)
	補助金事業収入(公費) 課税	400,000	0	400,000
	補助金事業収入(公費) 不課税	4,030,000	7,145,910	△ 3,145,910
	受託事業収入(公費) 課税	150,000	345,400	△ 195,400
	受託事業収入(公費) 非課税	250,000	219,250	30,750
	受託事業収入(一般) 非課税	30,000	37,170	△ 7,170
	その他の事業収入(課税)	150,000	178,840	△ 28,840
	経常経費寄附金収入	[1,360,000]	[1,484,511]	[△ 124,511]
	その他の収入	[3,180,000]	[2,984,000]	[196,000]
	受入研修費収入	50,000	48,000	2,000
	利用者等外給食費収入	2,150,000	1,373,080	176,920
事 業 活 動	雑収入	(980,000)	(982,940)	(17,060)
	雑収入(課税)	550,000	541,490	8,510
	雑収入(不課税)	430,000	421,450	8,550
	事業活動収入計(1)	364,580,000	370,284,424	△ 5,704,424
	人件費支出	[200,650,000]	[184,259,126]	[16,390,874]
	職員給料支出	(110,060,300)	(102,200,875)	(7,849,121)
	職員給料支出(課税)	3,982,000	2,969,451	992,549
	職員給料支出(不課税)	106,088,000	99,231,428	6,856,572
	職員賞与支出	26,000,000	25,148,144	851,856
	非常勤職員給与支出	(36,600,000)	(30,757,397)	(5,802,603)
	非常勤職員給与(課税)	1,620,000	1,089,929	530,071
	非常勤職員給与(不課税)	34,980,000	29,737,468	5,272,532
	退職給付支出	4,000,000	3,592,251	407,749
	法定福利費支出	24,000,000	22,523,455	1,479,545
	事業費支出	[56,330,000]	[50,793,033]	[5,536,967]
	給食費支出	19,100,000	18,679,886	420,014
	保健衛生費支出	3,000,000	4,867,869	△ 1,867,869
	教養娯楽費支出	800,000	698,445	101,555
	水道光熱費支出	(20,010,000)	(17,267,422)	(2,742,578)
	電気料	7,604,000	6,545,692	758,308
	ガス料	3,303,000	5,541,812	961,188
	上下水道料	7,003,000	5,179,918	1,823,082

京都市洛西ふれあいの里更生園区分 資金収支計算書

(自) 2021年 4月 1日 (至) 2022年 3月31日

社会福祉法人京都総合福祉協会

(単位: 円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)
動 に よ る 収 支	燃料費支出	30,000	3,576	26,424
	消耗器具備品費支出	6,930,000	4,128,840	2,801,160
	保険料支出	1,300,000	1,028,186	270,814
	賃借料支出	2,500,000	2,180,898	319,102
	教育指導費支出	500,000	277,772	222,228
	車輦費支出	(2,100,000)	(1,750,870)	(349,130)
	燃料社脂費	2,000,000	1,641,360	358,640
	その他の車両費	100,000	89,510	10,490
	雑支出	(60,000)	(14,174)	(45,826)
	雑支出(課税)	30,000	4,174	25,826
	雑支出(非課税)	10,000	0	10,000
	雑支出(不課税)	20,000	10,000	10,000
	支事務費支出	[58,550,000]	[49,090,609]	[9,459,391]
	出 福利厚生費支出	(1,600,000)	(1,242,182)	(357,818)
	福利厚生費(課税)	1,100,000	931,535	168,465
	福利厚生費(不課税)	500,000	310,650	189,350
	職員被服費支出	20,000	8,705	11,295
	旅費交通費支出	1,400,000	867,890	532,110
	研修研究費支出	430,000	238,420	191,580
	事務消耗品費支出	2,200,000	1,367,791	832,209
	印刷製本費支出	1,000,000	834,513	165,487
	修繕費支出	10,000,000	6,389,073	3,610,927
	通信運搬費支出	1,200,000	829,727	370,273
	会議費支出	50,000	7,372	42,628
	広報費支出	650,000	307,120	342,880
	業務委託費支出	30,000,000	28,872,730	1,127,270
	手数料支出	1,130,000	893,728	236,272
	土地・建物賃借料支出	(3,600,000)	(3,363,416)	(236,584)
	土地・建物賃借料支出(課税)	3,290,000	3,053,416	236,584
	土地・建物賃借料支出(非課税)	310,000	310,000	0
	租税公課支出	800,000	307,344	492,656
	保守料支出	4,000,000	3,687,209	312,791
	渉外費支出	100,000	11,300	88,700
	諸会費支出	(320,000)	(134,700)	(185,300)
	諸会費支出(非課税)	30,000	4,000	26,000
	諸会費支出(不課税)	290,000	130,700	159,300
	雑支出	(50,000)	(27,285)	(22,715)
	雑支出(課税)	60,000	22,399	37,601
	雑支出(非課税)	10,000	0	10,000
	雑支出(不課税)	20,000	4,886	15,114
	支払利息支出	[40,000]	[32,210]	[7,790]
	その他の支出	[1,410,000]	[1,079,250]	[330,750]

京都市洛西ふれあいの里更生園区分 資金収支計算書

(自) 2021年 4月 1日 (至) 2022年 3月31日

社会福祉法人京都総合福祉協会

(単位: 円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)
事業活動	利用者等外給食費支出	1,353,000	1,078,250	273,750
	雑支出	82,000	0	82,000
	事業活動支出計(2)	317,010,000	285,254,228	31,755,772
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	47,570,000	85,030,196	△ 37,460,196
施設整備等	収入			
	施設整備等収入計(4)	0	0	0
	固定資産取得支出	[27,770,000]	[20,912,955]	[6,857,035]
	建物取得支出	18,770,000	9,918,060	8,851,940
	車輜運搬具取得支出	2,510,000	2,808,070	1,930
	器具及び備品取得支出	5,810,000	7,316,125	△ 2,006,125
	ソフトウェア取得支出	280,000	270,710	9,290
	固定資産除却・廃棄支出	[0]	[11,000]	[△ 11,000]
	ファイナンス・リース債務の返済支出	[480,000]	[430,693]	[79,307]
	その他の施設整備等による支出	[480,000]	[453,180]	[26,820]
	借入保証金取得支出	440,000	440,000	0
	長期前払費用支出	20,000	13,180	6,820
	施設整備等支出計(5)	28,710,000	21,777,838	6,932,162
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△ 28,710,000	△ 21,777,838	△ 6,932,162
その他の活動	積立資産取崩収入	[23,660,000]	[10,000,000]	[13,660,000]
	修繕積立資産取崩収入	18,760,000	10,000,000	8,760,000
	備品等購入積立資産取崩収入	4,900,000	0	4,900,000
	その他の活動収入計(7)	23,660,000	10,000,000	13,660,000
活動による収入	積立資産支出	[0]	[25,000,000]	[△ 25,000,000]
	修繕積立資産支出	0	20,000,000	△ 20,000,000
	備品等購入積立資産支出	0	5,000,000	△ 5,000,000
	拠点区分間繰入金支出	[42,520,000]	[46,025,000]	[△ 3,505,000]
	その他の活動による支出	[0]	[24,000]	[△ 24,000]
	その他の特別支出	0	24,000	△ 24,000
	その他の活動支出計(8)	42,520,000	71,049,000	△ 28,529,000
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△ 18,860,000	△ 61,049,000	42,189,000
予備費支出(10)		0		0
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)-(9)-(10)		0	2,203,358	△ 2,203,358
前期末支払資金残高(12)		313,314,594	313,314,594	0
当期末支払資金残高(11)+(12)		313,314,594	315,517,952	△ 2,203,358

京都市洛西ふれあいの里更生園区分 事業活動計算書

(自) 2021年 4月 1日 (至) 2022年 3月31日

社会福祉法人京都総合福祉協会

(単位: 円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
収 益	障害福祉サービス等事業収益	[365,815,913]	[375,603,075]	[△ 9,787,163]
	自立支援給付費収益	(323,576,707)	(334,329,738)	(△ 10,753,031)
	介護給付費収益	325,218,942	332,950,342	△ 10,731,393
	計画相談支援給付費収益	1,357,758	1,379,396	△ 21,638
	補足給付費収益	(5,579,201)	(0)	(5,579,201)
	特定障害者特別給付費収益	5,579,201	0	5,579,201
	特定費用収益	(28,733,436)	(27,763,224)	(970,211)
	特定費用収益(課税)	956,146	1,014,169	△ 58,023
	特定費用収益(非課税)	27,777,289	26,749,065	1,028,234
	その他の事業収益	(7,928,570)	(13,510,114)	(△ 5,581,544)
	補助金事業収益(公費)非課税	0	218,260	△ 218,260
	補助金事業収益(公費)不課税	7,145,910	12,866,234	△ 5,720,324
	補助金事業収益(一般)非課税	0	37,510	△ 37,510
	受託事業収益(公費)課税	345,400	185,900	159,500
	受託事業収益(公費)非課税	218,260	0	218,260
	受託事業収益(一般)非課税	37,170	0	37,170
	その他の事業収益(課税)	178,840	202,210	△ 23,370
	経常経費寄附金収益	[1,484,511]	[723,000]	[761,511]
	サービス活動収益計(1)	337,300,424	372,323,076	△ 35,022,652
サ ー ビ ス 活 動 増	人件費	[195,269,126]	[179,242,373]	[16,026,753]
	職員給料	(102,200,379)	(95,117,534)	(7,082,845)
	職員給料(課税)	2,969,451	3,093,759	△ 124,308
	職員給料(不課税)	99,231,428	88,023,775	11,207,653
	職員賞与	17,728,144	16,879,718	848,426
	賞与引当金繰入	5,430,000	7,420,000	(1,990,000)
	非常勤職員給与	(30,797,397)	(31,927,455)	(△ 1,130,058)
	非常勤職員給与(課税)	1,089,929	1,201,372	△ 111,443
	非常勤職員給与(不課税)	29,707,428	30,726,083	△ 1,018,655
	退職給付費用	3,592,251	3,449,865	142,386
	法定福利費	22,520,455	21,447,501	1,072,954
	事業費	[50,793,033]	[47,802,356]	[2,990,677]
	給食費	18,679,986	18,660,138	19,848
	保健衛生費	4,867,869	1,463,930	3,403,939
	教養娯楽費	692,445	634,454	57,991
	水道光熱費	(17,267,422)	(16,776,422)	(491,000)
	電気料	6,246,692	5,511,033	735,659
	ガス料	5,041,812	5,331,658	△ 289,846
	上下水道料	5,979,918	5,883,731	96,187
	燃料費	3,576	0	3,576
	消耗器具備品費	4,128,840	4,872,911	△ 744,071
	保険料	1,029,186	1,003,275	25,911
	賃借料	2,160,893	2,020,331	140,562

京都市洛西ふれあいの里更生園区分 事業活動計算書

(自) 2021年 4月 1日 (至) 2022年 3月31日

社会福祉法人京都総合福祉協会

(単位: 円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
減 の 部	教育指導費	211,772	257,477	△ 46,705
	車輦費	(1,730,870)	(2,102,400)	(△ 371,530)
	燃料油脂費	1,641,360	1,341,007	300,353
	その他の車両費	89,510	751,393	△ 671,883
	雑費	(14,174)	(11,028)	(3,146)
	雑費(課税)	4,174	6,028	△ 1,854
	雑費(不課税)	10,000	5,000	5,000
	事務費	[49,090,609]	[44,552,415]	[4,538,194]
	福利厚生費	(1,242,196)	(1,026,950)	(215,246)
	福利厚生費(課税)	931,535	747,594	183,941
	福利厚生費(不課税)	310,650	279,356	31,294
	職員被服費	8,705	0	8,705
	旅費交通費	567,890	644,570	△ 76,680
	研修研究費	235,420	11,830	223,590
	事務消耗品費	1,357,781	1,545,527	△ 187,746
	印刷製本費	834,813	405,655	429,158
	修繕費	6,339,073	5,679,028	710,045
	通信運搬費	820,727	778,791	41,936
	会議費	7,372	7,997	△ 625
	広報費	307,120	380,600	△ 73,480
	業務委託費	28,872,730	28,632,428	240,302
	手数料	893,728	449,333	444,395
	土地・建物賃借料	(3,363,416)	(928,000)	(2,435,416)
	土地・建物賃借料(課税)	3,053,416	548,000	2,505,416
	土地・建物賃借料(非課税)	310,000	260,000	50,000
	租税公課	207,344	255,450	△ 48,106
	保守料	3,387,209	3,633,376	△ 246,167
	渉外費	11,500	7,900	3,600
	諸会費	(134,700)	(162,000)	(△ 27,300)
	諸会費(非課税)	4,000	24,000	△ 20,000
	諸会費(不課税)	130,700	138,000	△ 7,300
	雑費	(27,285)	(0)	(27,285)
	雑費(課税)	22,399	0	22,399
	雑費(不課税)	4,886	0	4,886
	減価償却費	[10,595,862]	[8,984,839]	[1,611,023]
	国庫補助金等特別積立金取崩額	[△ 571,899]	[△ 353,181]	[△ 218,718]
	サービス活動費用計(2)	295,176,731	280,228,842	14,947,889
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	72,123,695	96,094,254	△ 23,970,559
サ ー ビ ス 活 動 外 収 入 益	その他のサービス活動外収益	[2,984,300]	[2,500,998]	[483,302]
	受入研修費収益	48,000	50,000	△ 2,000
	利用者等外給食収益	1,973,083	1,872,960	100,123
	雑収益	(962,940)	(575,038)	(387,902)

京都市洛西ふれあいの里更生園区分 事業活動計算書

(自) 2021年 4月 1日 (至) 2022年 3月31日

(単位: 円)

社会福祉法人京都総合福祉協会

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
ス 活 動 外 増 減 の 部	雑収益(課税)	541,490	578,038	△ 36,548
	雑収益(不課税)	421,450	0	421,450
	サービス活動外収益計(4)	2,554,000	2,600,998	46,998
	支払利息	[32,210]	[64,242]	[△ 32,032]
	その他のサービス活動外費用	[1,078,250]	[1,097,700]	[△ 19,450]
	利用者等外給食費	1,078,250	1,097,700	△ 19,450
	サービス活動外費用計(5)	1,111,460	1,161,942	△ 50,482
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	1,442,540	1,439,056	3,484
	経常増減差額(7)=(3)+(6)	73,996,233	97,433,290	△ 23,437,057
	収 益			
特 別 増 減 の 部	特別収益計(8)	0	0	0
	固定資産売却損・処分損	[11,005]	[454,661]	[△ 383,656]
	車輜運搬具売却損・処分損	11,005	0	11,005
	器具及び備品売却損・処分損	2	198,105	△ 198,103
	その他の固定資産売却損・処分損	2	205,556	△ 205,554
	国庫補助取崩額(除却等)	[6]	[△ 1]	[7]
	国庫補助金等特別積立金積立額	[0]	[2,089,000]	[△ 2,089,000]
	拠点区分間繰入金費用	[46,025,000]	[51,871,000]	[△ 5,846,000]
	その他の特別損失	[24,000]	[1,000]	[23,000]
	特別費用計(9)	46,060,005	54,065,650	△ 8,005,645
繰 越 活 動 増 減 の 部	特別増減差額(10)=(8)-(9)	△ 46,060,005	△ 54,065,650	8,005,645
	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	27,936,228	43,367,640	△ 15,431,412
	繰越活動増減差額(12)	367,013,749	438,646,119	△ 41,632,370
	当期繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	394,949,977	482,013,749	△ 87,063,772
	基本金取崩額(14)	[0]	[0]	[0]
	その他の積立金取崩額(15)	[10,000,000]	[0]	[10,000,000]
	修繕積立金取崩額	10,000,000	0	10,000,000
	その他の積立金積立額(16)	[25,000,000]	[65,000,000]	[△ 40,000,000]
	修繕積立金積立額	25,000,000	35,000,000	△ 10,000,000
	備品等購入積立金積立額	5,000,000	0	5,000,000
次 期 繰 越 活 動 増 減 差 額	施設整備等積立金積立額	0	50,000,000	△ 50,000,000
	次期繰越活動増減差額 (17)=(13)+(14)+(15)-(16)	379,949,977	367,013,749	12,936,228

京都市洛西ふれあいの里更生園区分 貸借対照表

2022年 3月31日現在

社会福祉法人京都総合福祉協会

(単位：円)

資 産 の 部				債 権 の 部			
勘定科目	当年度末	前年度末	増減	勘定科目	当年度末	前年度末	増減
預貯資産	337,597,282	336,675,105	1,029,177	流動負債	31,149,860	31,461,213	△ 311,243
現金預金	19,906,628	11,525,669	8,380,759	事業未払金	21,950,051	23,163,949	△ 1,213,898
事業未収金	55,791,836	57,301,789	△ 1,509,951	その他の未払金	250,017	243,153	6,867
受取補助金	3,716,290	5,153,275	△ 1,436,985	1年以内返済予定リース債務	240,635	403,702	△ 163,067
△ 借入金	513,412	483,673	29,739	預り金	0	4,153	△ 4,153
前払金	229,100	75,803	153,297	職員預り金	275,265	243,256	32,009
拠点区分貸付金	207,440,017	201,003,602	6,436,415	貸与引当金	6,430,000	7,423,003	△ 993,003
仮払金	100,000	50,000	50,000				
固定資産	470,601,697	444,821,419	25,779,278	固定負債	52,256	282,922	△ 230,666
その他の固定資産	470,601,697	444,821,419	25,779,278	リース債務	52,256	282,922	△ 230,666
建物	56,052,818	50,876,792	5,176,024	負債の部合計	31,202,281	31,744,135	△ 541,854
構築物	1	1	0	純 資 産 の 部			
機械及び装置	10,675	74,727	△ 64,052	国庫補助金等特別積立金	3,146,741	3,713,649	△ 566,908
車両運搬具	4,715,482	4,658,696	56,786	国庫補助金等特別積立金	3,146,741	3,713,649	△ 566,908
器具及び備品	14,608,862	9,273,477	5,335,385	その他の積立金	394,000,000	379,003,009	15,000,000
有形リース資産	31,445	73,605	△ 42,160	その他の積立金	394,000,000	379,003,009	15,000,000
権利	75,600	70,000	5,600	人件費	30,000,000	30,000,000	0
ソフトウェア	298,735	59,592	239,143	修繕費	20,000,000	20,000,000	0
無形リース資産	261,486	115,018	146,468	備品等購入	55,000,000	50,000,000	5,000,000
積立資産	394,000,000	379,003,009	15,000,000	移行時特別	49,000,000	49,000,000	0
人件費	30,000,000	30,000,000	0	施設整備等	50,000,000	50,000,000	0
修繕費	210,000,000	200,000,000	10,000,000	次期繰越活動増減差額	379,949,977	367,614,749	12,335,228
備品等購入	55,000,000	50,000,000	5,000,000	(うち当期活動増減差額)	27,936,226	43,367,620	△ 15,431,392
移行時特別	49,000,000	49,000,000	0				
施設整備等	50,000,000	50,000,000	0				
繰入費等	440,000	0	440,000				
長期前払費用	100,190	50,610	49,580	総資産の部合計	777,066,718	749,732,369	27,334,349
資産の部合計	808,298,979	781,496,524	26,792,455	負債及び純資産の部合計	808,298,979	761,505,524	26,793,455

計算書類に対する注記（京都市洛西ふれあいの里更生園）

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

◇満期保有目的の債券：償却原価法(定額法)

(2) 固定資産の減価償却の方法

◇有形固定資産：定額法による減価償却を実施する。

・平成19年3月31日以前に取得した有形固定資産については残存価額を取得価額の10%として償却を行い、耐用年数到来後も使用する場合には償却価額(1円)まで償却する。

・平成19年4月1日以降に取得したものについては、減価償却累計額が当該資産の取得価額から備付価額(1円)を控除した金額に達するまで償却する。

◇無形固定資産：定額法による減価償却を実施する。

・残存価額は0円とし、償却累計額が当該資産の取得価額に達するまで償却する。

◇リース資産

・ファイナンス・リース取引：所有権移転外ファイナンスリース取引に係るリース資産：リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。ただし、重要性が乏しいものについては賃貸借取引にかかる方法に準じた会計処理によっている。

(3) 引当金の計上基準

◇賞与引当金

・職員に対する賞与の支給に備えるため、当該支給予定額のうち当年度に帰属する期間に相当する金額を賞与引当金に計上している。

◇徴収不納引当金

・なし

(4) 消費税等の会計処理

・消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

◇法人独自の退職給付制度

・社会福祉施設職員等退職手当共済法の適用を受けることが出来ない職員に対して支給される額で、年度末における其共済法の定める所により算出し、交付される額に準じて算出した額による

◇京都社会福祉事業企業年金基金の実施する確定給付企業年金制度

◇独立行政法人福祉医療機構の実施する退職給付制度

4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類等は以下のとおりになっている。

(1) 洛西ふれあいの里更生園拠点計算書類(会計基準省令第1号第4様式、第2号第4様式、第3号第4様式)

(2) 拠点区分事業活動明細書(別紙3⑩)

- ア 生活介護事業
- イ 施設入所支援事業
- ウ 短期入所事業
- エ 日中一時支援事業
- オ 特定相談支援事業

(3) 拠点区分資金収支明細書(別紙3⑪)は省略している。

5. 基本財産の増減の内容及び金額

該当なし

6. 基金又は固定資産の売却若しくは処分に係る延庫補助金等特別積立金の取崩し
該当なし

7. 担保に供している資産
該当なし

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
(貸借対照表上、間接法で表示している場合は記載不要。)

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	80,812,145	24,759,326	56,052,819
構築物	278,100	278,099	1
機械及び装置	640,500	629,825	10,675
車両運搬具	21,428,820	15,713,337	4,715,483
器具及び備品	40,876,852	26,268,030	14,608,822
有形リース資産	2,426,103	2,394,664	31,446
合計	146,462,563	71,043,281	75,419,282

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高
(貸借対照表上、間接法で表示している場合は記載不要。)

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位：円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
該当なし			
合計			

10. 業務終有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は以下のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
該当なし			
合計			

11. 重要な後発事象
該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び
純資産の状況を明らかにするために必要な事項
該当なし